

表5 平成30年度 専門看護師・認定看護師活動報告書1

病院名 県立循環器呼吸器病センター  
認定看護師人数18名(専従1名)  
活動実績平成31年度3月末日現在

看護分野別活動内容				
認定分野 氏名 認定年度	緩和ケア(2名) 古川佳子(H23) 大久保敦子(H25)	皮膚・排泄ケア(2名) 赤坂和美(H13) 川上幸子(H19)	糖尿病看護(2名) 石毛圭輝(H20) 藤井基広(H28)	がん化学療法看護(1名) 下田純子(H20)
活動概要	(1)実践 ①所属病棟での看護実践 ②がん看護相談・外来 ・がん患者指導管理料1・2 算定の面談 (2)相談 ①院内ラウンド ②認定看護師活動依頼書や電話で相談依頼を受け、対応する。 (3)指導 ①デスケースカンファレンス参加やケースカンファレンス参加 ②スタッフへの緩和ケアに関する技術指導 ③院内外研修講師	(1)実践 ①褥瘡対策チームとして褥瘡予防発生した患者のケアに関わる。 院内褥瘡発生率:0.8% 褥瘡有病率平均:0.81% 褥瘡推定発症率:0.55% (2)相談 ①創傷を持つ患者のケア相談 ②創傷を持つ患者の退院に向けてのセルフケア指導相談 (3)指導 ①院内外研修講師	(1)実践 ①所属病棟での看護実践 ②血糖管理に関する医師との調整 ③フットケア外来(第2金曜日、第4金曜日午前) ④グルコース分析装置の点検 (2)相談 ①院内ラウンド ②病棟看護師からのコンサルテーション ③医師からのコンサルテーション (3)指導 ①院内・院外の研修講師	(1)実践 ①外来化学療法室や外来・病棟での看護実践 ② 外来化学療法をはじめ化学療法看護における環境整備、各部署との調整 ③各委員会との連携 ④がん患者指導管理料1・2算定面談 ⑤看護外来担当(毎週金曜日) (2)相談 ①院内ラウンド ②相談や依頼を受けて病棟へ訪問 (3)指導 ①院内・看護学校等の研修講師
実践件数	実践件数 226	実践件数 79	フットケア実践業務等 118	外来化学療法等 85
	(実践内容) 症状マネジメント:0件 がん患者相談:157件 精神的ケア:0件 家族ケア:5件 意思決定支援:0件 その他(緩和ケア外来初面談含む):64件	(実践内容) ①褥瘡対策チームとして褥瘡を持つ患者のケアについてラウンドし実践をおこなった。 褥瘡回診:24件 (2)領域に関するケア等(自部署及び外来) 褥瘡12件 ストーマケア27件 その他16件	(実践内容) (1)所属病棟における看護実践 32件 インスリン調整・指導、下肢処置、療養指導等 (藤井:3東病棟、石毛:地域連携室) (2)病棟で使用しているグルコース分析装置の点検 (3)フットケア外来件数:79件	(実践内容) (1)呼吸器内科外科病棟・外来・外来化学療法室の整備、薬剤部との連携を図り投与管理に関する問題や副作用に関する問題への介入、セルフケア支援、意思決定支援を行っている。 (2)病棟業務化学療法実施病棟に対し、毎週木曜日を活動日としラウンドを行っており、病棟からの依頼を受け直接介入を行っている。 ①入院・外来直接介入事例:6件 ②がん患者指導管理料算定:3件 ③電話訪問件数6:件 ④看護研究(共同研究者):1件
相談	相談件数 33	相談件数 89	相談件数 27	相談件数 37
	(相談内容) 疼痛:4件 呼吸困難:4件 精神的ケア:7件 家族ケア:6件 その他(デスケースカンファレンス3件含む):12件	(相談内容) 褥瘡34件 ストーマ13件 下肢病変8件 その他34件	(相談内容) フットケアに関する相談:16件 糖尿病の療養指導に関する相談:3件 インスリン自己注射・血糖測定に関する相談:5件 血糖コントロール・低血糖に関する相談:1件 食事・間食に関する相談:1件 その他:1件	(相談内容) 殺細胞薬副作用対策:8件 分子標的薬副作用対策:7件 意思決定支援:2件 心理的支援:3件 投与管理:17件 その他:8件
指導	指導件数 9	指導件数 9	指導件数 5	指導件数 11
	(1)研修講師(院内) ①新採用看護師研修『終末期看護』(12月)(大久保担当) ②選択研修『呼吸器看護』循環器看護 大久保担当『がん看護』古川・大久保担当(院外) ①熊谷医師会看護専門学校講師『ターミナルケア』講師(合計3回大久保) ②ELNEC-J(コアカリキュラム)11月埼玉県立がんセンター主催『臨死期のケア』『高齢者のエンド・オブ・ライフケア』(大久保担当) (2)その他 (1)デスケースカンファレンス参加:3件	(1)研修講師(院内) ①ラダー1研修『褥瘡対策とスキンケア』60分 ②選択研修全4回 皮膚の解剖・生理 褥瘡処置 瘻孔ケア、糖尿病を持つ患者のスキンケア 化学療法中のスキンケア ③褥瘡対策チーム勉強会2回 (第1回:褥瘡治療に関する薬剤師スクンティア第2回:体圧分散器具について) (院外) ①介護教室:褥瘡予防2回/年 ②埼玉ストーマリハビリ講習会スタッフ参加2名	(1)研修講師(院内) ①新採用者・異動者研修(藤井) 「インスリン製剤の種類・用法・副作用について」(60分) ②選択研修(藤井) 「循環器」(90分を2回) ③選択研修(藤井) 「スキンケア」(90分を2回) (院外) ①埼玉県立高等看護学校(藤井) 「成人看護学 方法論Ⅳ 糖尿病患者の看護」(90分を4回)	(1)研修講師(院内) ①新採用者研修 「がん化学療法看護」 ②がん領域選択研修:「実践に活かそう。がん化学療法看護の知識と技」 スキンケア選択研修:「がん化学療法法」 ③「閉鎖式ルートについて」計2回 (院外) ①東都医療大学「がん化学療法看護」
その他	(1)委員会活動 ①緩和ケア委員会(大久保・古川) ・症例検討会・講演企画運営1回(大久保・古川) ・講演企画・運営(大久保・古川) ・緩和ケア週間企画運営(大久保・古川) ②専門看護師・認定看護師会議(大久保・古川) ・専門・認定看護師通信の発行 ・活動報告会開催 ・医療相談会開催 (2)院外活動 ①埼玉北部緩和ケア懇話会出席(6月循環器・呼吸器病センター、2月熊谷総合病院)(大久保・古川) ②ホスピスケア研究会理事(古川) (3)学会・研修参加 ①日本緩和医療学会学術集会6月(大久保) ②日本死の臨床研究会12月(大久保) ③日本心不全学会学術集会10月(大久保) ④日本ホスピス緩和ケア協会年次大会7月(古川・大久保) ⑤GRACE研究会年次大会12月(古川) ⑥日本がん看護学会学術集会2月(大久保) ⑦HEPT心不全緩和ケア研修 聖路加看護大学11月(大久保) ⑧第6回九州心不全緩和ケア深層プロジェクト2月(大久保)	(1)委員会活動 ①褥瘡対策チーム ・勉強会の実施 ・褥瘡発生率の集計 ・褥瘡カンファレンス ・褥瘡予防・治療に関する相談指導 ②NST ③専門看護師・認定看護師会議 ・専門・認定看護師通信の発行 ・活動報告会開催 ④フットメディカルチーム	(1)委員会活動 ①NST会議(藤井) ②専門看護師・認定看護師会議(藤井) ・専門・認定看護師通信の発行 ・医療相談会開催 ・活動報告会開催 ③フットメディカルカンファレンス(藤井) ④看護研究委員会(藤井) (2)学会・研修会参加 ①日本糖尿病教育・看護学会学術集会(藤井) ②日本糖尿病教育・看護学会学術集会 交流集会 運営(藤井)	(1)委員会活動 ①化学療法委員会 ②専門看護師・認定看護師会議 ・専門・認定看護師通信の発行 ・活動報告会開催 (2)薬剤部との定期的な情報交換 (3)学会・研修会参加 ①日本がん治療学会 ②日本肺がん看護学会 ③日本がん看護学会 ④東北緩和ケア懇話会参加 (4)看護手順マニュアル「化学療法を受ける患者の看護」改訂 (5)看護研究 ①日本肺がん学会 共同研究者

表5 平成30年度 専門看護師・認定看護師活動報告書2

病院名 県立循環器呼吸器病センター  
 認定看護師人数18名(専従1名)  
 活動実績平成31年度3月末日現在

看護分野別活動内容					
認定分野氏名 認定年度	摂食・嚥下障害看護(2名) 笠原希美(H21) 野口雅子(H30)	脳卒中リハビリテーション看護(1名) 大島陸幸(H23)	慢性心不全看護(2名) 笠井美穂(H24) 宮尾真奈美(H28)	感染管理(2名) 木村めぐみ(H25) 大沢朗子(H27)	
活動概要	(1)実践 ①所屬病棟における看護実践 ②摂食嚥下機能評価 ③ (2)相談 ①院内ラウンド ②相談や依頼を受け、嚥下評価をし嚥下訓練や代償法の提案や食形態の調整、リスク管理についての支援。 ③口腔ケア (3)指導 ①スタッフへの摂食・嚥下技術指導 ②口腔ケア推進会議リンクナースへの指導 ③院内・院外研修講師	(1)実践 ①所屬病棟での看護実践 ②脳卒中患者の運動、認知機能評価 ③急性期患者の筋力低下防止のためのベッド上リハビリテーションの実践 ④日常生活動作自立のための支援 ⑤食事開始患者のポジショニング (2)相談 ①相談依頼を受けた患者の早期離床、日常生活動作の自立に向けた支援 (3)指導 ①院内研修講師	(1)実践 ①所屬病棟での看護実践 ②心不全再入院患者の増悪予防の支援 ③終末期心不全患者の精神的支援 ④初回心不全患者の自己管理能力アセスメント (2)相談 ①院内ラウンド ②患者支援などの相談を受け、問題解決の提案・実践を行う (3)指導 ①院内研修講師 ②看護学校講師 ③院外研修講師	(1)実践 ①感染症発生時の感染防止対策(標準予防策の徹底、感染経路別に準じた対策等) ②サーベイランス ③ICTラウンド ④職業感染防止(針刺し・切創による血液・体液曝露対応、結核曝露対応等) ⑤抗菌薬適正使用支援の実施 ⑥感染管理に関する物品の検討 (2)相談 ①職員または他院からの相談を受け、医療関連感染低減を目的とした介入。 ②職員がインフルエンザ等に感染した際の対応 ③抗菌薬に関する相談対応 (3)指導 ①院内・院外研修講師 ②感染症、感染予防に関する職員への指導	
実践件数	実践件数 17	実践件数 31	実践件数 137	実践件数 610	
	(実践内容) ①病棟から相談・依頼を受けた時は、直接摂食・嚥下評価を実施し解決方法を提案している。摂食・嚥下評価:17件	(実践内容) ①実践 ②脳卒中患者の運動、認知機能評価 ③急性期患者の筋力低下防止のためのベッド上リハビリテーションの実践 ④日常生活動作自立のための支援 ⑤食事開始患者のポジショニング	(実践内容) ①初回心不全患者の支援方法について患者と面談をし、自己管理のアセスメント:63件 ②精神的支援:24件 ③退院後の運動・活動について:0件 ④再入院患者の増悪予防支援:30件 ⑤心不全増悪のアセスメント:14件 ⑥合同カンファレンス:6件	(実践内容) サーベイランス:80件 院内ラウンド(環境・ICT・褥瘡・RST):116件 感染防止対策(標準予防策・接触・飛沫・空気・マニュアル):166件 職業感染防止(結核、インフルエンザ、感染性胃腸炎、帯状疱疹、麻疹、流行性耳下腺炎、針刺し・粘膜曝露):53件 洗浄・消毒・滅菌:3件 ファシリティ・マネジメント:16件 抗菌薬適正使用支援:66件 その他(会議企画、病院改修に関すること、感染管理物品の検討・導入等):110件	
相談	相談件数 102	相談件数 11	相談件数 5	相談件数 275	
	新規:71件 継続:31件 (相談内容) 食形態、水分とろみ濃度調整について 間接訓練について 嚥下代償法について 食事介助方法について 食事の環境調整について 食具の調整について 食事姿勢について 家族へ食事介助方法について 代替栄養について 口腔ケア方法について 内服方法について	(1)急性期脳卒中患者の意識レベル、麻痺評価 (2)脳卒中後遺症、肺萎縮転移者に対する日常生活動作、維持、拡大のための支援 (3)服用症候群予防を目的とした症状リハビリ 看護師による病棟内歩行訓練をはじめとする計画立案、評価 (4)安静臥床が必要な患者のベッド上リハビリ (5)日常生活動作自立のための援助法指導	(相談内容) 新規5件 継続2件 (相談内容) 療養支援3件 生活支援:2件 再入院を繰り返すためのコンサルテーション 家族への心不全予防に対する支援 退院に向けた心不全増悪予防について 再入院を繰り返す不安、予防支援について	(相談件数) 新規:250件 継続:25件 (相談内容) 感染防止対策(標準予防策・接触・飛沫・空気):139件 職業感染防止(結核、インフルエンザ、感染性胃腸炎、流行性角結膜炎、帯状疱疹、針刺し・粘膜曝露):40件 洗浄・消毒・滅菌:9件 ファシリティ・マネジメント:25件 抗菌薬に関する相談:22件 その他(検査、看護手順、病原体、病棟改修に関すること):40件	
指導	指導件数 12	指導件数 14	指導件数 15	指導件数 20	
	(1)研修講師 (院内) ①新採用者研修「摂食嚥下時のポジショニングについて」「摂食嚥下について」(笠原) ②選択研修「明日から実践できる摂食嚥下看護」4回(笠原) ③3西病棟勉強会「摂食嚥下障害看護について」(笠原) ④4C勉強会「摂食嚥下障害の看護」(笠原) ⑤RUI勉強会「口腔ケアと粘膜ケア」(野口) (院外) ①埼玉県看護協会認定看護師派遣事業 摂食嚥下研修 特別養護老人ホーム立正たけなほホーム(笠原) 特別養護老人ホームルーエ(笠原) 特別養護老人ホーム松寿園(野口) ②埼玉県看護協会研修講師 「摂食嚥下障害のある利用者の介護」	(1)研修講師 (院内) ①新規採用者研修「活動援助技術、移乗動作」 ②新規採用者研修「脳卒中の基礎と看護」 ③選択研修「実践に活かせる循環器看護を学ぼう」 (2)看護学生実習時 乗乘法指導	(1)研修講師 (院内)(宮尾・笠井) ①選択研修「心電図ステップアップ」計4回 ②選択研修「循環器疾患看護」 ③認定企画「在宅における心不全患者の予防管理」訪問看護師対象 ④新採用研修「循環器疾患と看護」(宮尾) (院外) ①埼玉県熊谷医師会看護専門学校講師 計4回 (宮尾) ②埼玉県立高等看護学院講師 計2回(宮尾) ③上尾市医師会上尾看護専門学校講師(笠井) ④埼玉県看護協会講師「虚血性心疾患の看護」(笠井) ⑤埼玉県看護協会 派遣事業講師 ・「心不全の看護」埼玉成恵会病院(笠井)	(1)研修講師 (院内) ①看護部ラダー研修:3件 ②院内感染対策研修会:3件 ③2種感染症受け入れ訓練:1件 ④看護助手感染対策研修会:1件 ⑤リンクナース研修:3件 ⑥各部署での勉強会:2件 ⑦新採用職員、異動職員研修:3件 ⑧学生への研修(看護、薬剤師):3件 (院外) ①研修講師:1件(秩父保健所) (2)感染症に対する標準予防策、感染経路別予防策等の指導	
その他	(1)委員会活動 ①NST(笠原・野口) ②口腔ケア推進会議(笠原・野口) ③専門看護師・認定看護師会議(笠原・野口) ・専門・認定看護師通信の発行 ④実習指導者会議 (2)学会・研修会参加 ①脳卒中外科学会 ②日本脳卒中学会 ③脳卒中リハビリテーション看護学会	(1)委員会活動 ①専門看護師・認定看護師会議 ・専門・認定看護師通信の発行 ②患者サービス委員会 ③看護業務委員会 ④実習指導者会議 (2)学会・研修会参加 ①脳卒中外科学会 ②日本脳卒中学会 ③脳卒中リハビリテーション看護学会	(1)委員会活動 ①専門看護師・認定看護師会議 ・専門・認定看護師通信の発行 ・心臓リハビリチーム会議(笠井・宮尾) ・緩和ケア委員会(笠井) (2)学会・研修会参加 ①9月 日本心不全学会(笠井・宮尾) ②3月 日本循環器学会(笠井・宮尾) ④HEPT心不全緩和ケア研修 聖路加看護大学11月(笠井) ⑤第6回九州心不全緩和ケア深層プロジェクト2月(笠井)	(1)委員会等活動 ①ICC ②ICT ③感染制御リンクナース会議 ④認定看護師会議 認定看護師通信・活動カレンダーの発行 ⑤褥瘡対策チーム会議 ⑥DOTSカンファレンス ⑦臨時感染症対策委員会(結核、インフルエンザ) ⑧地域連携感染カンファレンス(年4回) ⑨地域連携施設相互評価(年2回) ⑩感染症週報、院内感染症レポートの配信 ⑪病院感染防止マニュアル、2種感染症患者対応マニュアルの改訂 ⑫薬剤委員会 ⑬RST (2)院外での活動 ①埼玉県感染症指定医療機関連絡会議 ②埼玉県感染管理認定看護師ネットワーク (3)学会・研修会参加 ①日本環境感染学会 ②日本感染管理ネットワーク学会 ③厚生労働省新型インフルエンザ対応研修 ④埼玉県感染対策研修会 ⑤全国結核対策推進会議	

表5 平成30年度 専門看護師・認定看護師活動報告書3

病院名 県立循環器呼吸器病センター  
認定看護師人数 18名 (専従1名)  
活動実績 平成31年度 3月末日現在

看護分野別活動内容			
認定分野 氏名 認定年度	がん性疼痛看護 (1名) 須田裕佳 (H26)	手術看護 (2名) 福田まい子 (H25) 岩本友希 (H29)	集中ケア (1名) 岩田由美子 (H29)
活動概要	(1) 実践 ①所属病棟での看護実践 ②デスクケースカンファレンス参加やケースカンファレンス参加 ③がん患者相談外来 ④緩和ケア外来 (2) 相談 ①他病棟看護師からのコンサルテーション (3) 指導 ①スタッフへのがん性疼痛看護に関する知識・技術指導 ②院内研修講師 ③院外研修講師	(1) 実践 ①所属病棟での活動 ②安全安楽な周術期環境の提供 (2) 相談 ①周術期患者・家族について看護師・医師からの相談に対して状況に即して対応する (3) 指導 ①手術室看護師の実践能力向上支援	(1) 実践 ①生命の危機状態にある患者および家族に対する看護実践 ②所属病棟での活動 ③RSTラウンド (2) 相談 ①生命の危機状態にある患者および家族に対する看護実践に関する相談 ②集中ケア領域のスタッフ教育に関する相談 ③一般病棟からのNPPVについての相談 ④SOFAスコア導入についての相談 (3) 指導 ①院内研修講師 ②看護学校講師
実践件数	実践件数 107	実践件数 107	実践件数 277
	(相談件数) 新規: 6件 継続: 0件 (相談内容) ・骨転移に対する疼痛マネジメントについて ・痛みの評価方法について ・レスキュー薬のタイミングについて ・オピオイドのタイトレーションについて ・薬剤調整について	(実践内容) (1) 所属病棟における実践 ①特殊体位手術: 18件 ②他職種連携: 2件 ③継続看護: 27件 ④緊急手術: 9件 ⑤器械出し看護: 47件 ⑥その他: 4件	(実践内容) (1) 呼吸ケアサポートチームラウンド 277件 (2) 早期離床について (3) 急性期の栄養管理について (4) 鎮静・鎮痛コントロールについて (5) ポジショニングについて
相談	相談件数 10	相談件数 1	相談件数 6
	(相談件数) 新規: 9件 継続: 7件 (相談内容) ・骨転移に対する疼痛マネジメントについて ・痛みの評価方法について ・レスキュー薬のタイミングについて ・オピオイドのタイトレーションについて	(相談内容) 新規 1件 継続 0件 (相談内容) ・手術体位について: 1件	(相談件数) 新規: 6件 継続: 0件 (相談内容) ・NPPVの皮膚トラブル、マスクの選択 ・急性期、挿管中の患者の栄養管理について
指導	指導件数 10	指導件数 1	指導件数 7
	(1) 研修講師 (院内) ①選択研修【呼吸器看護】 「慢性呼吸不全患者の看護～症状緩和～」 ②選択研修【がん性疼痛】 「診断時からの緩和ケア～がん性疼痛看護～」 ③新採用看護師研修 「呼吸器看護」 ④新採用看護師研修 「痛みのある患者の看護」 (院外) ①埼玉県熊谷医師会看護専門学校講師 「呼吸器疾患患者の看護」: 5件 ②秋父看護専門学校講師 「呼吸器疾患に障害のある患者の看護」	(1) 研修講師 (院内) ①選択研修【循環器看護】 「循環器疾患に多い合併症について」	(1) 研修講師 (院内) ①看護師内教育研修 「人工呼吸器 (NPPV) 装着患者の看護」 ②選択研修【心電図ステップアップ】 「致命的不整脈について」 ③選択研修【呼吸器看護】 「急性呼吸不全患者の看護」 (院外) ①上尾看護学校「循環器疾患看護」
その他	(1) 委員会活動 ①看護研究委員会 ・発表会運営 ②専門看護師・認定看護師会議 ・実践報告会での報告 ・専門・認定看護師通信の発行 ・院内マニュアルの整備 ・看護基準・手順の改訂 ・看護相談企画・運営 (3) 学会・研修会参加 ①埼玉県看護協会研修 「多死社会に求められる看取りの看護」 2日間 ②埼玉県北部緩和ケア懇話会事例発表	(1) 委員会活動 ①認定看護師連絡会議 ②専門看護師・認定看護師通信の発行 (2) 学会・研修参加 ①関東甲信越手術看護学会 ②日本手術看護学会 ③日本手術医学会 ④埼玉県手術室情報交換会 ⑤認定看護師のためのスキルアップセミナー (3) その他 ①第22回手術室情報交換会 実施 ②手術看護エキスパート原稿作成	(1) 委員会活動 ①RST ②専門看護師・認定看護師会議 (2) 学会・研修会参加 ①日本クリティカルケア看護学会学術集会 ②集中治療医学会 ③日本呼吸ケアリハビリテーション学会 ④日本看護協会急性期学会 ⑤栄養リハビリテーション学会 ⑥認定看護師ステップアップセミナー ⑦埼玉県看護協会研修 「急性期のELNCC-J研修」 2日間

表6 平成30年度 研修主催者別院外研修派遣実績

	主催者名	コース数	参加人数 (人)
1	県（公務員研修）	11	48
2	病院局経営管理課主催	11	98
3	全国自治体病院協議会	3	3
4	日本看護協会・全国看護セミナー	0	0
5	埼玉県看護協会	84	200
6	学会 等	21	35
7	その他（地域、医療安全、管理研修 他）	21	50
8	長期派遣研修（再掲含む）	7	7
	合 計	158	441

※ 長期派遣研修とは、1カ月以上に及ぶ研修派遣期間を再掲している。

表7 平成30年度 臨地実習・研修、病院見学受け入れ実績

	実習・研修等受け入れ内容	実人数（人）	延人数（人）
1	県立高等看護学院 臨地実習	240	1952
2	東都医療大学 臨地実習	92	395
3	実習指導者講習会 臨地実習	2	2
4	高等学校初任者研修	4	4
5	熊谷市消防本部 救命救急士研修	9	9
6	インターンシップ	144	144
7	ふれあい看護体験	14	14
8	新人看護師長期研修（1年）	1	1
9	専任教員養成講習会 看護教育実習	2	2
	合 計	508	2523

表 8 平成30年度 講師等派遣実績

所属	職名	氏名	従事団体名	場所	内容	従事日(始期)	従事日(終期)
4階B		須田裕佳	秩父看護専門学校	秩父市	講師	30.10.23	
3階東		笠井美穂	公益社団法人埼玉県看護協会	さいたま市	講師	30.10.10	
ICU	看護師長	川上幸子	公益社団法人埼玉県看護協会	鴻巣市	講師	30.5.22	30.10.2
3階西		笠原希美	公益社団法人埼玉県看護協会	鴻巣市	講師	30.6.19	30.10.31
3階東		笠井美穂	上尾市医師会上尾看護専門学校	上尾市	講師	31.2.4	31.2.27
RCU		岩田由美子	上尾市医師会上尾看護専門学校	上尾市	講師	31.2.4	31.2.27
カテ室		清水小百合	上尾市医師会上尾看護専門学校	上尾市	講師	31.2.4	31.2.27
3階B		大久保敦子	熊谷市医師会看護専門学校	熊谷市	講師	30.5.31	30.6.7
4階B		須田裕佳	熊谷市医師会看護専門学校	熊谷市	講師	30.9.20	30.10.11
CCU		宮尾真奈美	熊谷市医師会看護専門学校	熊谷市	講師	30.9.12	30.9.27
看護部	副部長	高橋陽子	埼玉県総合医局機構地域医療教育センター	さいたま市	講師	30.8.5	
4階C	副師長	下田純子	東都医療大学	深谷市	講師	30.7.2	
CCU		宮尾真奈美	高等看護学院	熊谷市	講師	30.5.25	30.6.18
RCU		小池美由紀	高等看護学院	熊谷市	講師	30.6.12	30.7.3
3階東		藤井基広	高等看護学院	熊谷市	講師	30.6.13	30.7.2
手術室	看護師長	坂井みゆき	埼玉県総合医局機構地域医療教育センター	さいたま市	講師	30.6.17	30.9.1
3階東		笠井美穂	公益社団法人埼玉県看護協会	東松山市	講師	30.11.8	
3階東		藤井基広	公益社団法人埼玉県看護協会	熊谷市	講師	30.10.31	
CCU		宮尾真奈美	公益社団法人埼玉県看護協会	熊谷市	講師	30.11.21	
3階東		笠井美穂	公益社団法人埼玉県看護協会	熊谷市	講師	30.9.8	
3階B		大久保敦子	埼玉県立がんセンター	伊奈町	講師	30.11.10	
ICU	看護師長	川上幸子	埼玉ストーリーナビリテーション講習会	伊奈町	講師	30.10.6	30.10.8
A棟4階	看護師長	赤坂和美	埼玉ストーリーナビリテーション講習会	伊奈町	講師	30.10.6	30.10.8
RCU	副師長	大島隆幸	埼玉県訪問看護ステーション協会 北ブロッ	熊谷市	講師	30.10.1	
RCU		野口雅子	公益社団法人埼玉県看護協会	鳩山町	講師	30.11.15	
手術室	看護師長	坂井みゆき	埼玉県総合医局機構地域医療教育センター	さいたま市	講師	31.2.17	
看護部	副部長	高橋陽子	埼玉県総合医局機構地域医療教育センター	さいたま市	講師	31.2.17	
手術室	看護師長	坂井みゆき	公益社団法人宮城県看護協会	仙台市	講師	31.1.18	
看護部	副部長	高橋陽子	厚生労働省医政局医事課	和光市	講師	31.2.10	

## 8 栄養部統計

## 平成30年度 年間食種別食数表

(単位：食)

食種	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計	構成比(%)
常食菜	5,403	5,086	5,824	5,422	5,541	5,629	5,970	6,298	6,746	6,706	6,835	5,573	71,033	32.8
軟菜	1,683	2,001	1,347	1,816	1,690	1,497	1,976	1,828	1,281	1,537	1,318	1,520	19,494	9.0
三分菜・五分菜	479	683	718	436	560	231	329	345	471	545	513	792	6,102	2.8
流動菜	79	80	93	49	50	40	42	47	92	76	78	23	749	0.3
濃厚流動食	831	566	614	598	749	561	666	659	458	671	660	1,220	8,253	3.8
嚥下食	521	703	511	718	919	708	280	185	692	801	410	734	7,182	3.3
術前食	25	25	21	19	22	16	22	22	22	19	28	24	265	0.1
遅食	102	111	80	93	93	104	98	90	91	129	101	81	1,173	0.5
小計	9,123	9,255	9,208	9,151	9,624	8,786	9,383	9,474	9,853	10,484	9,943	9,967	114,251	52.8
塩分コントロール食	1,467	1,429	1,083	1,390	1,129	1,217	1,196	1,429	1,524	1,226	1,351	1,794	16,235	7.5
エネルギーコントロール食	788	504	526	873	696	521	477	500	578	467	685	348	6,963	3.2
塩分エネルギー食	5,398	4,828	5,249	4,901	4,891	4,950	4,970	5,375	5,229	5,400	4,818	5,740	61,749	28.5
腎臓食	645	381	773	573	888	690	694	670	829	665	645	914	8,367	3.9
透析食	376	217	325	401	568	392	251	574	414	310	361	480	4,669	2.2
脂質コントロール食	0	57	0	32	4	0	6	8	31	31	0	54	223	0.1
潰瘍食	17	2	53	86	20	84	24	25	14	8	38	12	383	0.2
上部消化食	25	39	0	88	191	77	35	133	170	9	58	56	881	0.4
下部消化食	292	404	188	186	232	193	251	350	108	135	137	178	2,654	1.2
検査食	6	0	1	0	0	0	1	0	0	6	0	1	15	0.0
小計	9,014	7,861	8,198	8,530	8,619	8,124	7,905	9,064	8,897	8,257	8,093	9,577	102,139	47.2
合計	18,137	17,116	17,406	17,681	18,243	16,910	17,288	18,538	18,750	18,741	18,036	19,544	216,390	100.0

(単位：人)

給食者延数	6,776	6,336	6,433	6,492	6,674	6,229	6,393	6,840	6,918	6,884	6,615	7,176	79,766
-------	-------	-------	-------	-------	-------	-------	-------	-------	-------	-------	-------	-------	--------

平成30年度 栄養指導実施状況

(単位：件)

指導内容		4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	小計	合計	構成比(%)	
個別指導件数	糖尿病	入院	1	1	1	2	1		3		3		3		15	22	2.4
		外来	1	1	1	2						1	1		7		
		入院非加算													0		
		外来非加算													0		
	心臓疾患	入院	32	29	43	31	41	35	40	33	40	30	30	47	431	636	70.5
		外来	9	7	13	11	26	15	22	16	18	18	22	20	197		
		入院非加算												1	1		
		外来非加算						2	1	3		1			7		
	脂質異常症	入院					1								1	13	1.4
		外来	1	2	1	1	1	1	1	1	1	2			12		
		入院非加算													0		
		外来非加算													0		
	高血圧症	入院	1	4	1	2	4	2	6	4	6	4	3	2	39	54	6.0
		外来	2	1				1		1	2	2	4	2	15		
		入院非加算													0		
		外来非加算													0		
消化器疾患	入院	1	1	3	1	1	1	1	3	6	1	1	5	25	32	3.5	
	外来			2				2	1					5			
	入院非加算			2										2			
	外来非加算													0			
腎臓疾患	入院	6	1	6	3	6	4	3	4	5	1	4	3	46	93	10.3	
	外来	3	3	4	4	6	3	2	3	2	3	3	5	41			
	入院非加算													0			
	外来非加算										3	3		6			
肥満症	入院						1							1	3	0.3	
	外来							1			1			2			
	入院非加算													0			
	外来非加算													0			
脳疾患	入院													0	1	0.1	
	外来													0			
	入院非加算				1									1			
	外来非加算													0			
がん	入院			1						1				2	10	1.1	
	外来							1	1		2		1	5			
	入院非加算		2											2			
	外来非加算					1								1			
摂食嚥下機能低下	入院		1	2		1	1		1					6	6	0.7	
	外来													0			
	入院非加算													0			
	外来非加算													0			
低栄養	入院		1		1				1					3	4	0.4	
	外来													0			
	入院非加算		1											1			
	外来非加算													0			
その他	入院													0	28	3.1	
	外来													0			
	入院非加算	1												1			
	外来非加算		27											27			
個別指導 小計	入院	41	38	57	40	55	44	53	46	61	36	41	57	569	902	100.0	
	外来	16	14	21	18	33	22	28	22	23	29	30	28	284			
	入院非加算	1	5	0	1	0	0	0	0	0	0	0	1	8			
	外来非加算	0	27	0	0	1	2	1	3	0	3	4	0	41			
集団指導件数	心不全教室	入院		2	3		3	3	2	1	1	2	3	3	23	50	32.7
		外来		2	3	6	2	1		6	3	2		2	27		
		入院非加算													0		
		外来非加算													0		
	カテパス	入院			8	12	10	14	13	13	6	4	13	5	98	99	64.7
		外来					1								1		
		入院非加算													0		
		外来非加算													0		
	COPD	入院													0	4	2.6
		外来													0		
		入院非加算													0		
		外来非加算							4						4		
集団指導 小計	入院	0	2	11	12	13	17	15	14	7	6	16	8	121	153	14.5	
	外来	0	2	3	6	3	1	0	6	3	2	0	2	28			
	入院非加算	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0			
	外来非加算	0	0	0	0	0	0	4	0	0	0	0	0	4			
合計		58	88	92	77	105	86	101	91	94	76	91	96	1,055	1,055	100.0	

## 第2章 会計業務統計（事業会計）

（平成30年4月1日から平成31年3月31日まで）

第1表 比較損益計算書

区 分	平成30年度		平成29年度		前年度対比	
	金額	構成比率	金額	構成比率	増減額	比率
病院事業収益	12,553,917,433 円	100.0 %	11,504,464,664 円	100.0 %	1,049,452,769 円	109.1 %
医業収益	9,367,143,294	74.7	8,472,744,266	73.7	894,399,028	110.6
入院収益	7,200,728,861	57.4	6,537,481,987	56.8	663,246,874	110.1
外来収益	1,983,127,977	15.8	1,754,673,134	15.3	228,454,843	113.0
その他医業収益	183,286,456	1.5	180,589,145	1.6	2,697,311	101.5
医業外収益	3,106,314,862	24.7	2,963,505,370	25.7	142,809,492	104.8
受取利息配当金	23,278	0.0	23,863	0.0	-585	97.5
補助金	730,000	0.0	2,979,000	0.0	-2,249,000	24.5
負担金交付金	2,792,104,736	22.2	2,661,256,660	23.1	130,848,076	104.9
長期前受金戻入	276,678,175	2.2	253,863,810	2.2	22,814,365	109.0
その他医業外収益	36,778,673	0.3	45,382,037	0.4	-8,603,364	81.0
特別利益	80,459,277	0.6	68,215,028	0.6	12,244,249	117.9
その他特別利益	80,459,277	0.6	68,215,028	0.6	12,244,249	117.9
収益合計	12,553,917,433	100.0	11,504,464,664	100.0	1,049,452,769	109.1
病院事業費用	13,370,690,041 円	100.0 %	12,700,559,130 円	100.0 %	670,130,911 円	105.3 %
医業費用	12,702,978,267	95.0	11,994,033,861	94.5	708,944,406	105.9
給与費	5,911,650,663	44.2	5,800,508,337	45.7	111,142,326	101.9
材料費	3,614,164,750	27.0	3,133,849,071	24.7	480,315,679	115.3
経費	1,947,120,273	14.6	1,902,609,527	15.0	44,510,746	102.3
減価償却費	1,151,294,298	8.6	1,094,403,577	8.6	56,890,721	105.2
資産減耗費	21,229,579	0.2	9,487,940	0.1	11,741,639	223.8
研究研修費	57,518,704	0.4	53,175,409	0.4	4,343,295	108.2
医業外費用	667,711,774	5.0	626,377,314	4.9	41,334,460	106.6
支払利息及び企業債取扱諸費	128,378,013	1.0	140,492,065	1.1	-12,114,052	91.4
長期前払消費税勘定償却	100,490,571	0.7	95,116,824	0.7	5,373,747	105.6
雑損失	438,843,190	3.3	390,768,425	3.1	48,074,765	112.3
特別損失	0	0.0	80,147,955	0.6	-80,147,955	0.0
費用合計	13,370,690,041	100.0	12,700,559,130	100.0	670,130,911	105.3
当年度純損失	816,772,608	-	1,196,094,466	-	379,321,858	—
前年度繰越利益剰余金	-1,383,118,125	-	-187,023,659	-	-1,196,094,466	739.5
当年度未処分利益剰余金	-2,199,890,733	-	-1,383,118,125	-	-816,772,608	159.1



第2表 比較貸借対照表

区 分	平成30年度		平成29年度		前年度対比	
	金額	構成比率	金額	構成比率	増減額	比率
資産	円	%	円	%	円	%
固定資産	16,687,772,314	67.9	17,625,853,575	69.1	-938,081,261	94.7
有形固定資産	15,746,425,312	64.1	16,680,041,321	65.4	-933,616,009	94.4
土地	547,037,847	2.2	547,037,847	2.1	0	100.0
建物	13,193,660,749	53.8	13,809,043,306	54.1	-615,382,557	95.5
構築物	183,678,168	0.7	175,333,914	0.7	8,344,254	104.8
器械備品	1,725,133,449	7.0	2,018,464,112	7.9	-293,330,663	85.5
車両	207,260	0.0	174,474	0.0	32,786	118.8
リース資産	87,555,000	0.4	126,111,000	0.5	-38,556,000	69.4
建設仮勘定	9,152,839	0.0	3,876,668	0.1	5,276,171	236.1
無形固定資産	235,175,374	0.9	163,190,999	0.6	71,984,375	144.1
電話加入権	2,706,902	0.0	2,706,902	0.0	0	100.0
ソフトウェア	149,802,798	0.6	160,392,497	0.6	-10,589,699	93.4
ソフトウェア仮勘定	82,574,074	0.3	0	0.0	82,574,074	—
その他無形固定資産	91,600	0.0	91,600	0.0	0	100.0
投資その他の資産	706,171,628	2.9	782,621,255	3.1	-76,449,627	90.2
長期前払消費税	706,171,628	2.9	782,621,255	3.1	-76,449,627	90.2
流動資産	7,869,946,863	32.1	7,944,451,878	30.9	-74,505,015	99.1
現金預金	6,237,317,949	25.4	6,405,163,218	25.0	-167,845,269	97.4
未収金	1,634,117,112	6.7	1,546,876,857	6.0	87,240,255	105.6
貸倒引当金	-65,919,990	-0.3	-67,418,691	-0.3	1,498,701	97.8
貯蔵品	64,431,792	0.3	59,830,494	0.2	4,601,298	107.7
控除対象外消費税額	0	0.0	0	0.0	0	—
資産合計	24,557,719,177	100.0	25,570,305,453	100.0	-1,012,586,276	96.0
負債及び資本	円	%	円	%	円	%
負債	16,601,004,273	67.6	16,796,817,941	65.8	-195,813,668	98.8
固定負債	12,961,727,439	52.8	13,423,984,688	52.5	-462,257,249	96.6
企業債	11,532,227,745	47.0	12,156,426,830	47.5	-624,199,085	94.9
リース債務	56,223,720	0.2	94,559,400	0.4	-38,335,680	59.5
引当金	1,373,275,974	5.6	1,172,998,458	4.6	200,277,516	117.1
退職給付引当金	1,373,275,974	5.6	1,172,998,458	4.6	200,277,516	117.1
流動負債	2,480,289,673	10.1	2,361,652,758	9.3	118,636,915	105.0
企業債	931,199,085	3.8	891,980,387	3.5	39,218,698	104.4
リース債務	38,335,680	0.2	41,640,480	0.2	-3,304,800	92.1
未払金	1,065,915,566	4.3	1,025,265,932	4.0	40,649,634	104.0
引当金	376,077,194	1.5	360,260,853	1.4	15,816,341	104.4
その他流動負債	68,762,148	0.3	42,505,106	0.2	26,257,042	161.8
繰延収益	1,158,987,161	4.7	1,011,180,495	4.0	147,806,666	114.6
資本	7,956,714,904	32.4	8,773,487,512	34.2	-816,772,608	90.7
資本金	8,414,000,440	34.3	8,414,000,440	32.9	0	100.0
剰余金	-457,285,536	-1.9	359,487,072	1.3	-816,772,608	-127.2
資本剰余金	1,742,605,197	7.0	1,742,605,197	6.7	0	100.0
受贈財産評価額	11,950,578	0.0	11,950,578	0.0	0	100.0
寄附金	100,000	0.0	100,000	0.0	0	100.0
国庫補助金	10,325,000	0.0	10,325,000	0.0	0	100.0
その他資本剰余金	1,720,229,619	7.0	1,720,229,619	6.7	0	100.0
利益剰余金	-2,199,890,733	-8.9	-1,383,118,125	-5.4	-816,772,608	159.1
繰越剰余金年度末残高	-816,772,608	-3.3	-187,023,659	-0.7	-629,748,949	436.7
繰越欠損金年度末残高	1,383,118,125	-5.6	1,196,094,466	-4.7	187,023,659	—
負債・資本合計	24,557,719,177	100.0	25,570,305,453	100.0	-1,012,586,276	96.0

第3表 収益的収入及び支出（消費税込み）

科 目	現計予算額 (A)	決算額 (B)	差 引 収入(B)-(A);支出(A)-(B)
	円	円	円
病院事業収益	12,684,510,000	12,569,954,222	-114,555,778
医業収益	9,471,595,000	9,381,612,094	-89,982,906
入院収益	7,376,937,000	7,201,260,722	-175,676,278
1人1日当たり単価	78,813	82,852	4,039
年間延患者数(人)	93,601	86,917	-6,684
1日平均患者数(人)	256.4	238.1	-18.3
病床利用率(%)	74.8	69.4	-5.4
外来収益	1,801,075,000	1,983,199,618	182,124,618
1人1日当たり単価	25,000	25,967	967
年間延患者数(人)	72,043	76,375	4,332
1日平均患者数(人)	295.3	313.0	17.7
その他医業収益	293,583,000	197,151,754	-96,431,246
室料差額収益	136,801,000	133,789,500	-3,011,500
公衆衛生活動収益	21,391,000	18,809,787	-2,581,213
その他医業収益	135,391,000	44,552,467	-90,838,533
医業外収益	3,132,325,000	3,107,882,851	-24,442,149
受取利息配当金	16,000	23,278	7,278
補助金	760,000	730,000	-30,000
負担金交付金	2,793,349,000	2,792,104,736	-1,244,264
消費税還付金	0	0	0
長期前受金戻入	304,709,000	276,678,175	-28,030,825
その他医業外収益	33,491,000	38,346,662	4,855,662
その他医業外収益	33,491,000	38,346,662	4,855,662
特別利益	80,590,000	80,459,277	-130,723
その他特別利益	80,590,000	80,459,277	-130,723
病院事業費用	14,071,263,800	13,382,112,572	689,151,228
医業費用	13,813,499,800	13,143,923,410	669,576,390
給与費	6,340,868,000	5,916,375,758	424,492,242
給 料	2,294,840,000	2,159,080,610	135,759,390
手 当	2,327,477,000	1,963,025,599	364,451,401
報 酬	279,544,000	264,978,856	14,565,144
退職給付費	377,612,000	313,348,368	64,263,632
法定福利費	1,061,395,000	839,865,131	221,529,869
賞与引当金繰入額	0	376,077,194	-376,077,194
材料費	3,930,924,000	3,905,531,481	25,392,519
薬品費	1,592,284,000	1,591,423,272	860,728
診療材料費	2,253,602,000	2,242,483,843	11,118,157
給食材料費	77,657,000	66,235,190	11,421,810
医療消耗備品費	7,381,000	5,389,176	1,991,824
経 費	2,291,711,800	2,088,265,110	203,446,690
厚生福利費	19,539,000	16,556,032	2,982,968
賃 金	32,903,000	28,939,549	3,963,451
報償費	114,879,000	114,044,092	834,908
旅費交通費	13,514,000	11,406,742	2,107,258
交際費	192,000	61,682	130,318
職員被服費	11,469,000	8,466,692	3,002,308
消耗品費	23,848,000	23,680,533	167,467
消耗備品費	7,065,000	5,059,484	2,005,516
光熱水費	218,367,000	216,258,173	2,108,827
燃料費	36,618,000	36,316,996	301,004
食糧費	263,000	19,840	243,160
印刷製本費	14,148,000	9,623,938	4,524,062
修繕費	244,866,000	192,925,853	51,940,147
保険料	20,066,000	19,940,131	125,869
貸借料	191,898,000	181,799,056	10,098,944
委託料	1,226,135,800	1,182,412,133	43,723,667
通信運搬費	6,416,000	6,182,413	233,587
負担金補助及び交付金	23,004,000	20,762,900	2,241,100
諸会費	1,448,000	1,425,596	22,404
公課費	16,000	2,025	13,975
貸倒引当金繰入額	1,460,000	560,340	899,660
雑 費	83,597,000	11,820,910	71,776,090

第3表 収益的収入及び支出（消費税込み）

科 目	現計予算額	決算額	差 引
	(A)	(B)	収入(B)-(A);支出(A)-(B)
	円	円	円
減価償却費	1,151,296,000	1,151,294,298	1,702
建物減価償却費	608,412,000	608,411,655	345
構築物減価償却費	8,503,000	8,502,284	716
器械備品減価償却費	462,955,000	462,954,660	340
リース資産減価償却費	38,556,000	38,556,000	0
無形固定資産減価償却費	32,870,000	32,869,699	301
資産減耗費	21,615,000	21,503,179	111,821
たな卸資産減耗費	111,000	0	111,000
固定資産除却費	21,504,000	21,503,179	821
研究研修費	77,085,000	60,953,584	16,131,416
研究材料費	9,030,000	8,681,351	348,649
謝 金	2,546,000	1,512,700	1,033,300
図書費	16,324,000	15,635,833	688,167
旅 費	18,263,000	12,820,242	5,442,758
研究雑費	30,922,000	22,303,458	8,618,542
医業外費用	252,764,000	238,189,162	14,574,838
支払利息及び企業債取扱諸費	134,259,000	128,378,013	5,880,987
企業債利息	134,259,000	128,378,013	5,880,987
長期前払消費税勘定償却	108,698,000	100,490,571	8,207,429
長期前払消費税額勘定償却	108,698,000	100,490,571	8,207,429
消費税	9,806,000	9,319,996	486,004
雑損失	1,000	582	418
その他雑損失	1,000	582	418
特別損失	0	0	0
予備費	5,000,000	0	5,000,000

第4表 資本的収入及び支出（消費税込み）

科 目	現計予算額	決算額	差 引
	(A)	(B)	収入(B)-(A);支出(A)-(B)
	円	円	円
資本的収入	815,386,000	813,129,000	-2,257,000
企業債	274,000,000	307,000,000	33,000,000
他会計負担金	537,929,000	506,129,000	-31,800,000
国庫補助金	3,456,000	0	-3,456,000
寄附金	1,000	0	-1,000
資本的支出	1,336,062,750	1,265,597,683	70,465,067
建設改良費	384,381,750	373,617,296	10,764,454
施設増改築工事費	20,626,000	16,363,260	4,262,740
資産購入費	363,755,750	357,254,036	6,501,714
企業債償還金	951,681,000	891,980,387	59,700,613
企業債償還金	951,681,000	891,980,387	59,700,613

第5表 医業収益に対する医業費用の比率（税抜）

（単位：％）

区 分	合 計	給与費	材料費	経 費	減価償却費	資産減耗費	研究研修費
平成30年度	135.6	63.1	38.6	20.8	12.3	0.2	0.6
平成29年度	141.6	68.5	37.0	22.5	12.9	0.1	0.6

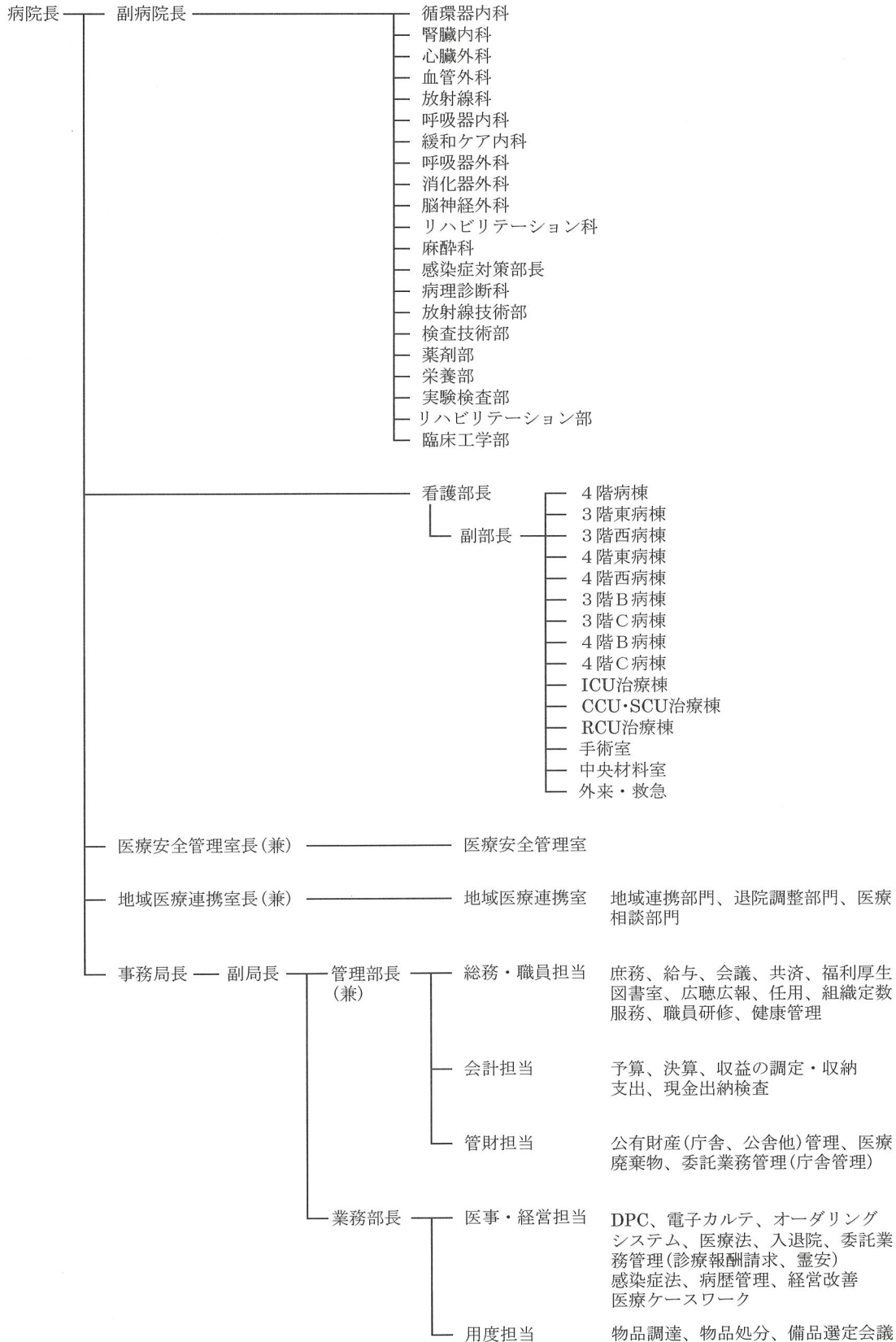
# 第4編

## 組織・施設編



# 第1章 組織

(平成31年3月31日現在)



職種別職員定数・現員数

(平成31年3月31日現在)

職種	一般事務職	医師	薬剤師	臨床検査技師	診療放射線技師	理学療法士	作業療法士	臨床工学技士	生物科学工学士	看護師	准看護師	栄養士	設備職	電気職	医療社会事業職	合計
定数	24	74	24	27	24	6	1	16	1	389	0	2	2	1	1	592
現員	24	55	23	27	23	6	1	16	1	381	3	2	2	1	1	566

## 2 センター内会議及び委員会

センターの管理・運営について協議するため設置されている主な会議及びそれぞれ専門的事項を分掌するため常設されている主な委員会（各業務対応、プロジェクト等の委員会を除く）は、次のとおりである。

名 称	目 的
運 営 会 議	センターの運営に関する基本的事項を協議する。
代 表 者 会 議	センターの運営に関する事項を協議する。
企 画 委 員 会	センターの運営に関する企画・調査及び協議等をする。
医 療 安 全 管 理 委 員 会	医療安全管理対策を総合的に企画、実施する。
医 療 事 故 対 策 委 員 会	重大な医療事故及び原因究明が必要と認めた医療事故について、その原因分析等を行う。
感 染 症 対 策 委 員 会	微生物等の感染を防止し、衛生管理に万全を期す。
保 険 委 員 会	診療報酬請求に係る諸問題を研究協議し、適切かつ効率的な請求体制を維持する。
診 療 情 報 管 理 委 員 会	病歴及び病歴情報の適正な管理、運用を図る。
倫 理 委 員 会	医師及び研究に携わる者が行う研究等が倫理的配慮の下に行われ、もって患者の人権の擁護が十分に図られているかを審議する。
病 床 管 理 委 員 会	病床の適切かつ効率的な運用を図る。
放 射 線 安 全 委 員 会	放射性同位元素の使用、廃棄その他の取扱い及び放射線発生装置の使用の適正な管理、運営を図る。
輸 血 療 法 委 員 会	血液製剤の安全かつ適正な使用を図る。
薬 剤 委 員 会	医薬品の有効性、安全性及び経済性を検討する。
治 験 審 査 委 員 会	治験及び市販後臨床試験の実施及び継続等について審議する。
化 学 療 法 委 員 会	化学療法及びがん治療の有効性、安全性に関する事項を審議する。
緩 和 ケ ア 委 員 会	がん等の進行性疾患患者及び家族の苦痛緩和、終末期医療における緩和ケアの在り方の倫理的課題等について検討する。



患者サービス委員会	患者及びその家族等の満足度の向上を図る。
臨床検査適正化委員会	保険診療に係わる臨床検査の適正な運営を図る。
栄養委員会	患者給食の適切な栄養管理と円滑な運営を図る。
研究委員会	医療技術の進歩、改善を目的とした研究を円滑かつ有効に実施する。
図書委員会	図書室の整備及び運営の円滑化を図る。
防火・防災管理委員会	防火・防災管理業務の適正な運営を図る。
医療廃棄物適正処理委員会	センターから排出される医療廃棄物の適正処理に関する事項を検討し、適正処理の推進を図る。
医療ガス安全・管理委員会	医療ガス設備の安全を図り、患者の安全を確保する。
備品・診療材料選定委員会	センターで使用する備品及び診療材料等を適正に選定、採用する。
医療情報システム委員会	医療情報システムについて検討する。
ボランティア委員会	ボランティア活動の拡大と円滑な受け入れを図る。
衛生委員会	職員の健康を確保するとともに、快適な職場環境の形成を促進する。

# 第2章 施 設

## 1 敷地及び建物

### (1) 敷 地

病 院	78,139.31 m <sup>2</sup>
江南地区公舎	11,263.39 m <sup>2</sup>
熊谷地区公舎	2,260.31 m <sup>2</sup>
合 計	91,663.01 m <sup>2</sup>

### (2) 建 物

#### ア 建物 (病院)

(m<sup>2</sup>)

名 称	構 造	建築面積	延床面積
本館棟	SRC造地下1階地上5階建	4,186.92	13,032.62
共同溝	RC造地下1階建	270.73	270.73
エネルギー棟	RC造地上2階建	588.00	1,069.81
実験検査棟	RC造地上2階建	213.80	425.00
医療ガス棟	CB造地上1階建	100.00	100.00
公用車車庫	CB造地上1階建	103.50	103.50
駐輪場	S造地上1階建	22.68	22.68
治療棟	RC造地下1階・地上3階建	1,739.19	4,863.53
A病棟	RC造地上4階建	1,717.23	4,542.55
A病棟機械室	RC造地上1階建	270.00	270.00
RIリニアック棟	RC造地上1階建	761.06	761.06
調理・洗濯棟	S造地上1階建	1,075.99	1,075.99
病歴収納庫	RC造地上1階建	238.97	238.97
污水处理場	RC造地上2階建	164.75	268.34
倉庫棟	鉄骨造地上2階建	51.83	103.67
廃棄物保管庫	補強CB造地上1階建	55.87	55.87
新館棟	S造地上4階建	4,413.50	14,312.83
その他		744.03	1,005.86
合計		16,718.05	42,523.01

#### イ 建物 (公舎)

(m<sup>2</sup>)

名 称	構 造	戸数	建築面積	延床面積
病院長公舎	RC造地上2階建 5LDK	1	75.26	136.12
副病院長級公舎	RC造地上2階建 4LDK	2	138.21	250.51
熊谷公舎	RC造地上4階建 3LDK・3DK	24	615.84	1,965.40
A公舎 (医 師)	RC造地上3階建 2K	15	236.12	598.05
B公舎 (看護師)	RC造地上2階建 1K	※ 20	319.32	497.14
C公舎 (看護師)	RC造地上5階建 1K	40	292.19	1,230.18
D公舎 (看護師)	RC造地上5階建 1K	40	292.19	1,230.18
E公舎 (看護師)	RC造地上5階建 1K	40	292.19	1,230.18

その他	駐輪場ほか		238.48	238.48
合 計		186	2,499.80	7,376.24

※20戸中8戸はオンコール待機室

(3) 附属設備

ア 電気設備

名 称	仕 様	備 考
受電	2回線受電(本線…嵐山吉田変電所小原線) (予備線…江南変電所千代線)	
変圧器 (本館棟)	3φ3W 300kVA 6,600/210V	蓄熱々源
	1φ3W 300kVA 6,600/210-105V	一般電灯(1)
	1φ3W 300kVA 6,600/210-105V	一般電灯(2)
	1φ3W 300kVA 6,600/210-105V	一般電灯(3)
	3φ3W 750kVA 6,600/210V	一般動力
	3φ4W 500kVA 6,600/420-242V	血管撮影X線
	3φ3W 100kVA 6,600/480V	CT動力
	1φ2W 50kVA 6,600/210V	一般X線
	3φ3W 300kVA 6,600/420V	一般X線
	3φ3W 150kVA 6,600/420V	MRI動力
	3φ4W 150kVA 6,600/420V	エレベーター動力
	3φ3W 500kVA 6,600/210V	非常動力(2)
	スコット 200kVA 6,600/210-105V	非常電灯(1)
	スコット 200kVA 6,600/210-105V	非常電灯(2)
	3φ3W 150kVA 6,600/210V	医用CVCF
	3φ3W 75kVA 6,600/210V	電算CVCF
3φ3W 200kVA 6,600/210V	空調動力(ESCO)	
(治療棟)	1φ3W 100kVA 6,600/210-105V	一般電灯
	1φ3W 75kVA 6,600/210-105V	非常電灯
	3φ3W 300kVA 6,600/210V	一般動力
	3φ4W 300kVA 6,600/380-220V	X線
	3φ3W 200kVA 6,600/210V	X線
(A病棟)	1φ3W 100kVA 6,600/210-105V	一般電灯
	1φ3W 150kVA 6,600/210-105V	非常電灯
	3φ3W 500kVA 6,600/210V	一般・非常動力
	3φ3W 75kVA 6,600/210V	RI治療
	3φ3W 100kVA 6,600/210V	空調動力(ESCO)
	3φ3W 500kVA 6,600/210V	一般動力

名 称	仕 様	備 考
(汚水)	1φ3W 15kVA 6,600/210-105V	一般電灯
	3φ3W 100kVA 6,600/210V	一般動力
(実験棟)	1φ3W 75kVA 6,600/210-105V	一般電灯
	3φ3W 150kVA 6,600/210V	一般動力
(新館棟)	1φ3W 150kVA 6,600/210-105V	一般電灯(1)
	1φ3W 150kVA 6,600/210-105V	一般電灯(2)
	1φ3W 150kVA 6,600/210-105V	一般電灯(3)
	3φ3W 300kVA 6,600/210V	一般動力(1)
	3φ3W 300kVA 6,600/210V	一般動力(2)
	3φ3W 500kVA 6,600/210V	放射線動力(1)
	3φ3W 500kVA 6,600/415V	放射線動力(2)
	1φ3W 150kVA 6,600/210-105V	保安・非常用電灯(1)
	1φ3W 150kVA 6,600/210-105V	保安・非常用電灯(2)
	3φ3W 500kVA 6,600/210V	保安・非常用動力
	3φ3W 300kVA 6,600/210V	UPS
計	10,415kVA	
非常用発電機	3φ3W 6,600V ガスタービン1,000kVA	循環器系
	3φ3W 200V ディーゼル 200kVA	呼吸器系
	3φ3W 200V ディーゼル 150kVA	A病棟系
	3φ4W 200V ディーゼル 35kVA	実験・汚水系
	3φ3W 200V ディーゼル 25kVA	汚水送水系
	3φ3W 200V ディーゼル 55kVA	災害用井戸
	3φ3W 6,600V ディーゼル 750kVA	新館棟系
常用発電機	3φ 6,600V ガスエンジン 370kVA×2基	
	3φ 6,600V ガスエンジン 700kVA×2基	
CVCF	3φ3W 210V 75kVA×2基	医療用、電算用(本館棟系)
	3φ3W 210V 100kVA×2基	医療用、電算用(新館棟系)
直流電源	鉛 400Ah/10HR 54セル	本館棟系
	アルカリ150Ah/5HR 86セル	治療棟系
	鉛 300Ah/10HR 54セル	新館棟系
放送設備	非常放送1080W 1台	本館棟系
	960W 1台	新館棟系
	360W 1台	治療棟系
	180W 1台	A病棟系
	120W 1台	調理・洗濯棟系
	スピーカー 1,164台	
	呼び出しアンプ 6台	
火災報知	複合盤 GR型1級 504回線	
	副受信機 P型1級 504回線	
	受信機 P型1級 30回線	
	P型1級 10回線	
	副受信機 P型1級 30回線	

	感知器 1,279個 非常通報装置 1台	
時計設備	親時計 (水晶発振10回線) 1台 (水晶発振 2回線) 1台 (水晶発振 4回線) 1台 受信機 1台 (新館棟) 中継器 14台 (新館棟) 子時計 426台	子時計 新館棟160台

イ 空調設備

名 称	仕 様
冷温水発生機	灯油直焚二重効用吸収式×1台 冷房能力 1,088,000kcal/h 冷水12℃-7℃ 暖房能力 1,000,000kcal/h 温水50℃-55℃
	灯油直焚吸収式×2台 冷房能力 151,200kcal/h 暖房能力 180,000kcal/h
	灯油直焚吸収式×2台 冷房能力 120,960kcal/h 暖房能力 144,000kcal/h
	灯油直焚吸収式×1台 冷房能力 120,960kcal/h 暖房能力 105,680kcal/h
	灯油直焚吸収式×2台 冷房能力 90,000kcal/h 暖房能力 85,000kcal/h
廃熱回収型冷温水発生機	ガス直焚吸収式×1台 冷房能力 1,103,687kcal/h 冷水12℃-7℃ 暖房能力 9,815,720kcal/h 温水55℃-60℃
空冷チラー	水冷チリングユニット×2台 冷房能力 66,900kcal/h
空冷ヒートポンプ	ヒートポンプチラー×2台 冷房能力 195,400kcal/h 冷水11℃-6℃ 暖房能力 212,000kcal/h 温水40℃-45℃
	ヒートポンプチラー×1台 3φ200V 53.0kW (ESCO) 冷却能力 212.0kW 加熱能力 171.0kW
水冷チラー	水冷チリングユニット×1台 3φ200V 95.0kW (ESCO) 冷却能力 527.4kW
外気処理ユニット	空冷ヒートポンプ式外気処理ユニット 3組 冷房能力 352kw 暖房能力 245kw
	空冷ヒートポンプ式外気処理ユニット 1組 冷房能力 240kw 暖房能力 171kw
	空冷ヒートポンプ式外気処理ユニット 1組 冷房能力 240kw 暖房能力 171kw
	空冷ヒートポンプ式外気処理ユニット 1組 冷房能力 47kw 暖房能力 34kw

	空冷ヒートポンプ式外気処理ユニット 1組 冷房能力 47kw 暖房能力 34kw
	空冷ヒートポンプ式外気処理ユニット 1組 冷房能力 47kw 暖房能力 34kw
	空冷ヒートポンプ式外気処理ユニット 1組 冷房能力 22.4kw 暖房能力 18.7kw
	空冷ヒートポンプ式外気処理ユニット 1組 冷房能力 14kw 暖房能力 12kw
	空冷ヒートポンプ式外気処理ユニット 1組 冷房能力 14kw 暖房能力 12kw
	空冷ヒートポンプ式外気処理ユニット 1組 A病棟 4階系統 冷房能力 107.4kw 暖房能力 84.7kw
	空冷ヒートポンプ式外気処理ユニット 1組 A病棟 1～3階系統 冷房能力 190.0kw 暖房能力 150.0kw
ガスエンジン空冷式 マルチパッケージ型 空調機 GHP	天井カセット形 12台 冷房能力 56kw 暖房能力 63kw
	天井カセット形 19台 冷房能力 71kw 暖房能力 80kw
	天井カセット形 23台 冷房能力 56kw 暖房能力 63kw
	天井カセット形 15台 冷房能力 35.5kw 暖房能力 40kw
	天井カセット形 12台 冷房能力 71kw 暖房能力 80kw
	天井カセット形 19台 冷房能力 56kw 暖房能力 63kw
	天井カセット形 19台 冷房能力 56kw 暖房能力 63kw

天井カセット形 18台 冷房能力 85kw 暖房能力 95kw
天井カセット形 8台 冷房能力 56kw 暖房能力 63kw
天井カセット形 9台 冷房能力 56kw 暖房能力 63kw
天井カセット形 12台 冷房能力 85kw 暖房能力 95kw
天井カセット形 13台 冷房能力 56kw 暖房能力 63kw
天井カセット形 24台 冷房能力 85kw 暖房能力 95kw
天井カセット形 23台 冷房能力 85kw 暖房能力 95kw
天井カセット形 18台 冷房能力 85kw 暖房能力 95kw
天井カセット形 12台 冷房能力 85kw 暖房能力 95kw
天井カセット形 23台 冷房能力 56kw 暖房能力 63kw
天井カセット形 19台 冷房能力 56kw 暖房能力 63kw
天井カセット形 19台 冷房能力 56kw 暖房能力 63kw
天井カセット形 8台 冷房能力 28kw 暖房能力 31.5kw
天井カセット形 19台 冷房能力 56kw 暖房能力 63kw



	天井カセット形 14台 冷房能力 56kw 暖房能力 63kw
	天井カセット形 16台 冷房能力 28kw 暖房能力 31.5kw
	天井カセット形 24台 冷房能力 71kw 暖房能力 80kw
	天井カセット形 22台 冷房能力 56kw 暖房能力 63kw
	天井カセット形 19台 冷房能力 56kw 暖房能力 63kw
	天井カセット形 18台 冷房能力 56kw 暖房能力 63kw
	天井カセット形 10台 冷房能力 35.5kw 暖房能力 40kw
	天井カセット形 21台 冷房能力 56kw 暖房能力 63kw
	天井カセット形 19台 冷房能力 56kw 暖房能力 63kw
	天井カセット形 11台 冷房能力 35.5kw 暖房能力 40kw
	天井カセット形 20台 冷房能力 71kw 暖房能力 80kw
空冷式 パッケージ型空調機 EHP	天吊型 1台 冷房能力 4.5kw 暖房能力 5.0kw
	天吊型 2台 冷房能力 25kw 暖房能力 28kw
	天井カセット形 4台 冷房能力 22.4kw 暖房能力 25.0kw

	天吊型 1台 冷房能力 4.5kw 暖房能力 5.0kw
	天吊型 1台 冷房能力 7.1kw 暖房能力 8.0kw
蒸気ボイラー	炉筒煙管式×2台 定格出力 3,000kg/h (実際蒸発量) 最高使用圧力10kg/cm <sup>2</sup> 伝熱面積 38.8m <sup>2</sup>
	貫流式 定格出力 1,800kg/h (実際蒸発量) 最高使用圧力10kg/cm <sup>2</sup> 伝熱面積9.62m <sup>2</sup>
	多管式貫流ボイラー 定格出力 898kg/h (実際蒸発量) 伝熱面積4.94m <sup>2</sup>
温水ボイラー	煙管式 定格出力 200.00kcal
オイルタンク	埋設式×4基 地上式×1基 容量 30,000ℓ ×2 10,000ℓ ×1 3,000ℓ ×1 1,900ℓ ×1(地上)
空気調和機	94台 (パッケージ・エアハン共)
ファンコイルユニット	547台
全熱交換機	21台
冷却塔	9台
排気ファン	514台
給気ファン	24台

ウ 給排水設備

名 称	仕 様
上水受水槽	鋼板製一体型 有効50m <sup>3</sup> ×2基 FRP製パネル型 有効20m <sup>3</sup> FRP製パネル型 有効20m <sup>3</sup> 鋼板製一体型 有効30m <sup>3</sup> 鋼板製一体型 有効50m <sup>3</sup>
上水高置水槽	FRP製パネル型 有効15m <sup>3</sup> FRP製パネル型 有効6m <sup>3</sup> (衛生用) FRP製パネル型 有効10m <sup>3</sup>
中水高置水槽	FRP製パネル型 有効9m <sup>3</sup> FRP製パネル型 有効11m <sup>3</sup> FRP製パネル型 有効8.5m <sup>3</sup>
中水受水槽	コンクリート製 有効61m <sup>3</sup> コンクリート製 有効80m <sup>3</sup>
貯湯槽	ステンレス鋼板製 3m <sup>3</sup> ×2基 ステンレス鋼板製 2m <sup>3</sup> ×2基 ステンレス鋼板製 5m <sup>3</sup> ×1基

汚水処理槽	活性汚泥長時間ばっき方式（三次処理）923人槽 740m <sup>3</sup> /日
R1処理槽	貯留3槽
廃液処理槽	中和凝集沈殿ろ過方式

エ 消火設備

名 称	仕 様
スプリンクラー	ポンプ φ100×900ℓ /min×90m×22 kW 補助散水栓×15台 ポンプ φ100×900ℓ /min×70m×18.5kW ポンプ φ100×900ℓ /min×63m×18.5kW ポンプ φ100×720ℓ /min×106m×22 kW 補助散水栓×47台 ポンプ φ25×20ℓ /min×106m×2.2kW
屋内消火栓	ポンプ φ65×750ℓ /min×68m×18.5kW ポンプ φ100×300ℓ /min×60m×7.5kW
炭酸ガス消火	病歴室 68ℓ /65kgボンベ 13本（放出1分） エネ棟ボイラー室 68ℓ /65kgボンベ 22本（放出1分） エネ棟変電室 68ℓ /65kgボンベ 27本（放出1分） エネ棟機械室 68ℓ /65kgボンベ 18本（放出1分） エネ棟発電機室 68ℓ /65kgボンベ 8本（放出1分）
窒素ガス消火	新病歴庫 20.3m <sup>3</sup> ボンベ 36本（放出1分）
ハロン消火（1301）	治療棟変電室 68ℓ /60kgボンベ 2本（放出1分） 機械棟ボイラー室 68ℓ /60kgボンベ 2本（放出1分）
消火器	10型（消防署の指定した数量）

オ 医療ガス設備

名 称	仕 様
液酸タンク	5型 貯蔵量4,500m <sup>3</sup>
予備酸素	ボンベ2列20本立て
笑気	2列8本立て
窒素	2列8本立て

カ 通信設備

名 称	仕 様
電話	局線実装20回線 内線実装534回線
インターホン	CCU用・中材用・手術用 臨床工学用・アンギオ用・CT・MRI用・薬局用・全館用 ICU用・RCU用
ナースコール	病棟用 60局×5台 CCU用 20局 総合処置室 4局 発熱・感染症外来 2局 新病棟用 40局×4台 ICU用 25局 RCU用 25局 外来用 20局×3台 腎・透析センター用 20局
院内PHS	子機 403台実装 (内ナースコール連動 101台)

キ 搬送設備

名 称	仕 様
エレベーター	1号機 積載量1,000kg 1～4階停止 寝台用 (A病棟)
	3号機 積載量1,000kg 1～4階停止 人荷用 (A病棟)
	4号機 積載量 850kg 1～4階停止 寝台用 (A病棟)
	5号機 積載量1,000kg 1～3階停止 寝台用 (治療棟)
	6号機 積載量1,000kg 1～3階停止 寝台用 (治療棟)
	7号機 積載量 750kg 1～5階停止 寝台用 (本館棟)
	8号機 積載量1,000kg 1～5階停止 寝台用 (本館棟)
	9号機 積載量1,000kg 1～2階停止 寝台用 (本館棟)
	10号機 積載量 750kg 1～5階停止 寝台 (本館棟)
	11号機 積載量1,200kg B1～5階停止 人荷 (本館棟)
	12号機 積載量 30kg 1～2階停止 小荷物用 (本館棟)
	新館棟1号機 積載量1,000kg 1～4階停止 寝台用 (新館棟)
	新館棟2号機 積載量1,000kg 1～4階停止 寝台用 (新館棟)
	新館棟3号機 積載量1,500kg 1～4階停止 寝台用 (新館棟)
	新館棟4号機 積載量1,000kg 1～4階停止 寝台用 (新館棟)
	新館棟5号機 積載量 50kg 1～2階停止 小荷物用 (新館棟)

自走台車	7kg／コンテナ 15ステーション 水平速度 30m/分 垂直速度 24m/分
気送管	1kg／33ステーション 速度 4～6m/秒
ボックスコンベア	15～20kg/台 5ステーション 水平速度 30～60m/分 垂直速度 6～20m/分

2 主要備品（購入額 1,000 万円以上）

品名	規格	台数	取得年度
〔放射線機器〕			
R I モニタリングシステム	MSR 500 (アロカ)	1	2
リニアックシステム	LightSpeed Ultra16 (GE横河メディカル)	1	15
磁気共鳴画像診断装置	Intera Achieva Nova Dual (フィリップス)	1	16
コンピューターラジオグラフィ	FCR VEROCITY U (富士メディカル)	1	16
血管撮影装置	Allura Aper FD10/10 (フィリップス)	2	17
汎用超音波診断装置	Aplio XV (東芝メディカル)	1	18
カルトマッピングシステム	カルトシステム (ジョンソン&ジョンソン)	1	18
ガンカメラ	Infinia Hawkeye4 (GE横河メディカル)	1	19
外科用 X 線装置	ARCADIS Avantic (シーメンス)	1	20
全身用コンピュータ断層装置(高速 X	Brilliance iCT (フィリップス)	1	20
デジタル X 線 TV システム	ZEXIRA FPD1717 (東芝メディカルシステムズ)	1	21
汎用超音波画像診断装置	Xario XG (東芝メディカルシステムズ)	1	21
内視鏡 X 線 TV 装置	EXAVISTA (日立メディコ)	1	23
高速 X 線 CT 装置	Discovery CT750HD (GEヘルスケア・ジャパン)	1	24
3 テスラ MRI 装置	Ingenia 3.0T (フィリップス)	1	25
汎用血管撮影装置	INFX-8000X (東芝メディカルシステムズ)	1	26
X 線一般撮影装置 (頭部)	RADspeedPRO (島津製作所)	1	26
X 線一般撮影装置 (胸部)	RADspeedPRO (島津製作所)	1	26
高速・高解像度バーチャルスライドスキャナ	NanoZOOMer-XR (浜松ホトニクス)	1	26
外科用イメージ装置	BV Pulsela12 (フィリップス)	1	27
汎用超音波画像診断装置	LOGIQ E9 XDClear (GEヘルスケア・ジャパン)	1	27
血管 X 線撮影装置	Allura Clarity FD20 (フィリップス)	1	28
放射線治療計画 CT 装置	DiscoveryRT (GEヘルスケア・ジャパン)	1	30
〔臨床検査機器〕			
血液照射装置	IBL-437C-1 (CISバイオインターナショナル)	1	9
心臓超音波診断装置	SONOS7500 (フィリップス)	1	15
心臓超音波診断装置	Vivid7 (GE横河)	1	18
デジタル脳波計システム	EEG-1518 (日本光電)	1	18
全自動細菌検査装置	バイオテック2 (日本ビオメリュー)	1	18
超音波診断装置	HD11XE (フィリップス)	2	18
筋電図・誘発電位検査装置	MEB-2300 ニューロパック (日本光電)	1	19
長時間心電図記録解析装置	CardioREV DSC-3300 (日本光電)	1	20
超音波画像診断装置	iE33 (フィリップス)	1	21
全自動輸血検査システム	AUTO VUE Innova (オートクリニカル・タイ)	1	21
EPワークメイトシステム	WMU-08-03(セント・ジュード・メディカル)	1	22
自動採血管準備システム	C・ROBO 8000 RFID (テクノメディカ)	1	22
臨床用ポリグラフ	RMC-4000M (データスコープ)	1	22
心臓超音波診断装置システム	iE33 (フィリップス)	1	23
肺機能検査システム	CHESTAC-8900 (チェスト)	1	23
心臓超音波診断装置	Vivid E9 (GEヘルスケア・ジャパン)	1	23
心臓超音波診断装置	Vivid E9 Pro (GEヘルスケア・ジャパン)	1	24
全自動マイクロプレート E I A 分析装置	AP-X (協和メディックス)	1	25
電気生理用三次元画像システム	バイオセンス CARTO3 (ジョンソン・アット・ジョンソン)	1	25
超音波画像診断装置	Vivid Q (GEヘルスケア・ジャパン)	1	26
超音波画像診断装置	ACUSON SC2000 (シーメンス)	1	27
大動脈バルーンポンプ	CARDIOSAVE-H (マッケジャパン)	1	28
超音波診断装置	EPIQCVx3D (フィリップス・ジャパン)	1	30
〔内科機器〕			
血管内画像診断装置	イメージングシステム s5r (ボルケーノ)	1	21
内視鏡ビデオスコープシステム	EVIS LUCERA SPECTRUM WM-NP1(オリンパス)	1	23
内視鏡ビデオスコープシステム	BF-UC260FW	1	23
内視鏡カメラシステム	BIMAGE1 (日本ストライカー)	1	26
電子内視鏡システム	LISERA ELITE (オリンパス)	1	26
オンライン血液透析装置ネットワーク構築電子カルテ接続費用など	東レ	1	29

品名	規格	台数	取得年度
〔外科機器〕			
腹腔鏡手術器械セット	WA5023B (オリンパス)	1	20
気管支ビデオスコープシステム	CLV-260SL BF-UC200FW (オリンパス)	1	21
〔手術機器〕			
脳神経外科手術用顕微鏡装置	CS-NC (カールツァイス)	2	5
人工心肺装置	メラHAS型 (泉工医科工業)	1	13
自動麻酔記録システム	ORSYS Vre4 (フィリップス)	1	21
大動脈バルーンポンプ	CS100,CS300 (データスコープ)	1	21
手術用顕微鏡	OPMI-Pentero (カールツァイス)	1	22
人工心肺装置	メラHAS-II型 (泉工医科工業)	1	22
手術用无影灯システム	PowerLED (MAQUET)	1	23
大動脈内バルーンポンプ	CS300 (データスコープ)	1	23
血管内診断装置	iLab Cart System (ホストン・サイエンティフィック)	1	23
開頭ドリルシステム	開頭ドリルシステム (エースクラブ)	1	24
補助人工心臓駆動装置	モバートNCVC (ニプロ)	1	25
補助人工心臓駆動装置	VCT-50 (ニプロ)	1	25
大動脈内バルーンポンプ	CARDIOSAVE-H	1	25
補助人工心臓駆動装置	モバートNCVC (ニプロ)	1	26
大動脈バルーンポンプ	CARDIOSAVE-H (マッケジャパン)	1	26
カーボン手術台	マグナス手術台1180 (マッケ)	1	28
映像システム	ティグリス (マッケ)	1	28
手術室映像システム	RM-650 (クリプトン)	1	28
无影灯他一式	POWER LED 700 (マッケ)	1	28
超音波診断装置	EPIQ7 (フィリップス)	1	28
手術映像用サーバ	OPELIO SERVER (セブンスティメンションデザイン)	1	28
胸腔鏡手術システム	1488-010-001 (日本ストライカー)	1	28
超音波診断装置	LOGIQS8WithXDClear (GEヘルスケアジャパン)	1	28
〔リハビリ機器〕			
マルチエクササイズテストシステム	ML-3600ほか (フクダ電子)	1	23
磁気刺激装置	マグプロR30 (マグベンチャー)	1	27
〔病棟機器〕			
セントラルモニターシステム	DS-5700システム (フクダ電子)	1	15
セントラルモニターシステム	M3154B (フィリップス)	1	16
セントラルモニタリングシステム	M8010A (フィリップス)	1	17
セントラルモニタリングシステム	M8010A (フィリップス)	1	18
患者監視装置 (3西)	セントラルモニタシステム (日本光電)	1	18
患者監視装置 (4西)	セントラルモニタシステム (日本光電)	1	18
患者監視装置 (A1、A2)	セントラルモニタシステムCNS-9601他 (日本光電)	1	20
患者監視装置 (A3、A4)	セントラルモニタシステムCNS-9601他 (日本光電)	1	21
セントラルモニタリングシステム	Intellivue telemetry system (フィリップス)	1	24
患者監視装置 (3東)	セントラルモニタシステムCNS-6201他 (日本光電)	1	27
セントラルモニタリングシステム(ICU用)	IntelliVue インフォメーションセンターiX (フィリップス)	1	28
セントラルモニタリングシステム(RCU用)	IntelliVue インフォメーションセンターiX (フィリップス)	1	28
〔薬剤機器〕			
全自動錠剤分包システム	Xana-2720EU (トーショー)	1	19
〔中材機器〕			
高圧蒸気滅菌装置	VCR-G12W (サクラ精機)	1	22
高圧蒸気滅菌装置	VCR-G12W (サクラ精機)	1	23
ハイブリッド高圧蒸気滅菌器	HS6613TDR2LTSF-SR (ケティンゲジャパン)	1	28
プラズマガス滅菌器	ステラッド100S (ジョンソンエントジョンソン)	1	30
〔その他機器〕			
個別自動検索システム	シングルピッカーシステム (イトーキ)	1	5
自動検索システム	T-50 (岡村製作所)	1	5
映像・音響装置	WP-1100 (松下電器産業)	1	5
高速度撮影用ビデオカメラシステム	HSV-1000 (ナック)	1	6
病歴自動収納庫	システマトリープ MTC-1024 (イトーキ)	1	16
P H S 対応ナースコール	ハンディナースコール設備 (ケアコム)	1	16

品名	規格	台数	取得年
病歴自動収納庫	システムトリーブ MTC-1024 (イトーキ)	1	17
医事情報システム	IBM・HPサーバーPC他 (シーメンス亀田)	1	22
手術部門看護記録機能	ORSYS看護記録機能 (フィリップス)	1	24
個別自動検索システム管理機器	SPARC Enterprise M3000 (イトーキ)	1	24
自動精算機システム	FHP10 (ソフトマックス)	1	24
細菌検査システム	SMILE HONEST	1	27
心電図ファイリングシステム	EFS-8000 (フクダ電子)	1	27
ホルター心電図・脳波検査システム	Prime Vita (日本光電)	1	27



# 年 報 第 25 号

令和元年12月発行

編集・発行 埼玉県立循環器・呼吸器病センター

〒360-0197

埼玉県熊谷市板井1696

TEL 048 (536) 9900

FAX 048 (536) 9920

印刷製本 株式会社 双信舎印刷

令和2年1月14日

## お詫びと訂正

埼玉県立循環器・呼吸器病センター  
総務担当

この度、年報第25号「第2編研究編 第2章病院における研究等」の「2論文」と「3学会・研究発表」に訂正がございました。多大なるご迷惑をおかけし、誠に申し訳ございません。訂正は以下の通り2か所となります。

①64頁、呼吸器内科の論文業績につきまして、以下を追加いたします。

### 呼吸器内科

Allergic bronchopulmonary mycosis due to *Shizophyllum commune* treated effectively with voriconazole: a case report

Ishiguro T, Kagiya N, Kojima A, Yamada M, Nakamoto Y, Takaku Y, Shimizu Y, Kurashima K, Takayanagi N

Intern Med. 2018 Sep 1;57(17):2553-2557.

Incidence and predictive factors of lung cancer in patients with idiopathic pulmonary fibrosis

Kato E, Takayanagi N, Takaku Y, Kagiya N, Kanauchi T, Ishiguro T, Sugita Y

ERJ Open Res 2018; 4:00111-2016

Clinical characteristics and prognostic factors of pneumonia in patients with and without rheumatoid arthritis

Wakabayashi A, , Ishiguro T, Takaku Y, Miyahara Y, Kagiya N, Takayanagi N

Plos one 2018 August 3

気道病変合併好酸球性多発血管炎性肉芽腫症の1例

合地美奈、石黒卓、河手絵里子、鍵山奈保、高柳 昇

気管支学 2018 ; 40 : 321-325.

Combined hemophagocytic syndrome and thrombotic microangiopathy due to mixed infection with influenza virus and pneumococcal pneumonia

Ishiguro T, Kojima A, Shimizu T, Mita N, Kuroiwa S, Takayanagi N

Clin Case Rep. 2018;1-4. DOI: 10.1002/ccr3.1842

Allergic bronchopulmonary aspergillosis successfully treated with mepolizumab: Case report and review of the literature.

Hirota S, Kobayashi Y, Ishiguro T, Nishida T, Kagiya N, Shimizu Y, Takayanagi N.

Respir Med Case Rep. 2018 Nov 24;26:59-62.

Restrictive ventilatory impairment improved by laminoplasty for ossification of the posterior longitudinal ligament.

Nishida T, Ishiguro T, Ota C, Takaku Y, Kagiya N, Kurashima K, Takayanagi N.

Clin Case Rep. 2018 Dec 27;7(2):284-288.

② 71頁、呼吸器内科の学会・研究発表業績につきまして、以下を追加いたします。

#### 呼吸器内科

ヒトパレコウイルス肺炎の2例

西田 隆, 石黒 卓, 石川周成, 秋山勇人, 廣田周子, 古部 暖, 中元康雄, 細田千晶, 河手絵理子, 小林洋一, 高久洋太郎, 鍵山奈保, 倉島一喜, 柳沢 勉, 高柳 昇

第230回日本呼吸器学会関東地方会、平成30年7月7日、東京

間接リウマチ診療における呼吸器疾患：UIP、細気管支炎、肺癌とBioスクリーニングの報告

高柳 昇

台14回リウマチ関連疾患学術講演会 平成30年8月22日、熊谷

多発性骨髄腫(MM)に伴うIgA沈着が原因と考えたびまん性肺胞出血の1例

古部 暖, 鍵山奈保, 秋山勇人, 石川周成, 廣田周子, 細田千晶, 西田 隆, 中元康雄, 河手絵理子, 小林洋一, 石黒 卓, 高久洋太郎, 倉島一喜, 柳澤 勉, 清水禎彦, 高柳 昇

第231回日本呼吸器学会関東地方会、平成30年9月1日、東京

血球貪食症候群と血栓性微小血管症を合併した肺炎球菌・インフルエンザウイルス混合性肺炎の1例

石黒 卓, 小島彩子, 山田眞沙子, 吉田悠貴, 石川周成, 廣田周子, 古部 暖, 秋山勇人, 西田 隆, 中元康雄, 小田島丘人, 細田千晶, 河手絵里子, 小林洋一, 高久洋太郎, 鍵山奈保, 倉島一喜, 柳澤 勉, 高柳 昇

第232回日本呼吸器学会関東地方会、平成30年11月17日、東京